

第11回徳山ダム事業費管理検討会 審議内容メモ

日時：平成21年2月4日（水）15：00～17：00

場所：水資源機構中部支社 4階会議室

出席者：

国土交通省中部地方整備局河川部長（会長）
岐阜県県土整備部長
（代理）愛知県地域振興部水資源監
（代理）愛知県建設部河川課長
愛知県企業庁水道部長
（代理）三重県政策部交通・資源政策監
（代理）三重県県土整備部流域整備分野総括室長
名古屋市上下水道局技術本部長
水資源機構中部支社副支社長

配付資料

- ・第11回徳山ダム事業費管理検討会 議事次第
- ・第11回徳山ダム事業費管理検討会 資料

議事内容

1. 事業費管理について

- ①総事業費約3,500億円に対して、約159億円のコスト縮減等が図られ、最終の事業費が約3,341億円となることを確認した。
- ②山林公有地化の進捗状況を確認した。
- ③樹林帯用地の進捗状況を確認するとともに、取得を終えていない樹林帯用地の今後の対応については、関係機関と十分調整を図ることを確認した。

2. 検討会について

- ①徳山ダム事業費管理検討会は、今回で終了することを確認した。
- ②今後は、徳山ダム事業に関する案件について、必要に応じ三県一市の関係者が一同に会し、報告・協議する場を設けることとなった。

3. その他

集団移転地文殊地区及び網代地区の対応状況について報告を受けた。

（以上）